

※令和3年中に叙勲を受章された方のうち、掲載の承諾を得られた方についてご紹介しています。(死亡叙勲を除く。)



◇旭日双光章
岡崎 榮一 さん
(地方自治功勞)

元常陸大宮市議会議員

平成13年に美和村議会議員に当選、合併後は常陸大宮市議会議員として平成30年までの長きにわたり在職され、地方自治の発展に貢献されました。特に合併後は議会議長、議会運営委員会委員長、総務常任委員会副委員長などの要職を歴任、市議会の円滑な運営に尽力するとともに地域間の調整や市行政の推進に大きく貢献されました。



◇瑞宝双光章
宇留野 好道 さん
(警察功勞)

元茨城県警部

昭和43年に茨城県巡査に任命され、平成22年に茨城県警部として退職されるまで長きにわたり警察職務に精励され、この間、社会の進展に伴って業務が複雑多様化する中であって、その職責を自覚し、献身的な努力を重ねて数多くの重要事件を解決するなど、住民が安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現に大きく貢献されました。



◇瑞宝双光章
砂川 洋一 さん
(教育功勞)

元公立小学校長

昭和50年に橘小学校(現小美玉市)教諭として奉職以来、平成24年に水戸市立五軒小学校長で退職されるまで長きにわたり、社会科の学習において郷土愛を育む教育に励まれ、またその間には、教育行政にも8年間携わり、教職員の育成及び服務体制の確立に貢献、県学校長会会長等の重職も歴任され、茨城県の教育振興に尽力されました。



◇旭日双光章
小橋 輝夫 さん
(地方自治功勞)

元常陸大宮市議会議員

平成7年に大宮町議会議員に当選、合併後は常陸大宮市議会議員として平成26年までの長きにわたり在職され、その間、大宮町議会では経済常任委員会委員長、文教厚生常任委員会及び総務常任委員会副委員長、常陸大宮市議会では議会運営委員会委員長等の要職を歴任され、地方自治の発展及び住民福祉の向上など多方面にわたって貢献されました。



◇瑞宝単光章
石井 仁一 さん
(消防功勞)

元常陸大宮市消防団分団長

昭和46年に山方町消防団に入団、合併後は常陸大宮市消防団山方支団分団長、副支団長等を経て、令和2年に市消防団本部員(分団長格)として退団されるまで長きにわたり、住民の生命、財産を守るため日夜献身的に消防活動に精励されました。団員の資質、規律の向上及び士気の高揚、機械器具等の整備、防火用貯水槽の増設など消防体制の充実に貢献されました。



◇瑞宝双光章
平塚 正行 さん
(地方自治功勞)

元緒川村収入役

昭和34年に緒川村に奉職以来、昭和60年まで緒川村職員として26年間、さらに昭和61年から平成9年まで緒川村収入役として3期12年、地方自治の発展に尽力されました。特に収入役として、公金管理や出納業務の事務改善に努められ、また村財政の効率運用にその才幹を発揮され、緒川村政の伸展に大きく貢献されました。



◇瑞宝単光章
平塚 則夫 さん
(防衛功勞)

元准陸尉

昭和45年に陸上自衛隊に入隊、平成17年に准陸尉として退職されるまで、長きにわたり自衛隊の充実発展に尽力されました。偵察隊として数多くの各種災害派遣等に参加された後、自衛隊茨城地方連絡部施設教導隊本部管理中隊では教育隊庶務陸曹として、教育環境の整備、機材等の維持・向上等に努められ、円滑な隊務運営に多大な貢献をされました。



◇瑞宝双光章
横山 満 さん
(法務行政事務功勞)

元法務事務官

昭和28年に水戸地方法務局大宮出張所に奉職、東京法務局中野出張所等を経て平成3年に退職されるまで、長きにわたり法務行政に多大な貢献をされました。特に平成2年からは水戸地方法務局戸籍課長として、戸籍事務の電子化に向けて人名用漢字の管内市町村における運用の統一化を図り、国民の法務行政に対する信頼の確保に尽力されました。



◇旭日単光章
後藤 留男 さん
(地方自治功勞)

元山方町議会議員

平成3年に山方町議会議員に当選以来、平成15年まで長きにわたり在職、その間、教育民生常任委員会委員長、総務常任委員会副委員長等を歴任され、また議会代表として農業委員会委員、山方町監査委員、大宮地方環境整備組合議会議員等を務められるなど、郷土愛護の精神を堅持し、地方自治の確立と振興発展に貢献されました。



◇瑞宝双光章
大津 正一 さん
(警察功勞)

元茨城県警部

昭和42年から昭和50年まで神奈川県警で活躍、同年に茨城県巡査に任命され、平成21年に茨城県警部として退職されるまで長きにわたり警察職務に精励され、公共の安全と秩序の維持に尽力されました。この間、主に刑事部門に勤務され、数多くの被疑者を検挙して事件解決に大きく貢献され、また後年は部下に対する指導教養に尽力されました。



◇瑞宝双光章
宇留野 一洋 さん
(郵政事業功勞)

元特定郵便局長

昭和28年に菅谷郵便局事務員として奉職、大宮小野郵便局長を経て、平成4年には大宮栄町郵便局開局に伴い同局郵便局長に就任され、平成9年に退職されるまでの長きにわたり、郵政事業が社会生活に果たす役割の重要性を深く認識され、地域住民に愛され親しまれる郵便局づくりを目指し、円滑な業務運営と郵政事業の発展に尽力されました。

1/14 新年賀詞交歓会を開催

新年恒例の新年賀詞交歓会を市文化センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し、各界代表の約200人に出席いただきました。開会に先立ちアトラクションとして全日本抜刀道協会による演武が披露されました。賀詞交歓会では市長あいさつに続き、来賓祝辞、続いて叙勲受章者に記念品、寄附者に感謝状の贈呈を行いました。

